

## 7月の植物

### クモラン（ラン科クモラン属）

学名：*Taeniophyllum glandulosum* Bl.

樹木の幹や枝に着生する着生植物（下の写真はウメに着生）。蜘蛛の足のように見えるのが、根である。根は葉緑素を持ち、灰緑色で扁平、放射状に束生し、樹幹に密着する。茎はきわめて短く、葉はない。参考にしたホームページなどでは、根の長さは2～3 cmとあるが、環境が整えば、それ以上になるようである。

下の写真を見て分かるように逆光になる位置に生育。つまり、樹木の日陰になる部分を好む。ある程度の湿度も必要なようである。やぶ蚊もまとわりつくような環境であった。

参考 HP「西宮の湿生・水生植物」

